

# 農場通信 2023年 3月号

2023/2/24

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容 ③ 開始日 ④ 終了予定 ① 第4 A ② ココバッグ展示栽培 ③ 2022/8/30 ④ 2023/7月下旬

品目	圃場写真①	圃場写真②
<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="background-color: #90EE90; width: 10px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 栽培中             <div style="background-color: #D3D3D3; width: 10px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 栽培準備中             <div style="background-color: #F08080; width: 10px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 今月最終           </div>		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

### 大玉トマト





【2/21 環境状況】



品種は例年通り桃太郎ホー×アシスト接木4年目と新品バッグでの生育比較、『ハーフ』バッグの比較展示も行っています。  
2月下旬時点で、平均気温約16.5℃、灌水量1000ml/株程度、排液率15%前後。草勢は旺盛で葉が大きいので花房裏の摘葉と、強めの摘葉(葉数10枚程度)を引き続き行います。玉肥大良く順調。3月は晴天日は気温が上がりやすくなるので萎れと灌水不足に注意します。

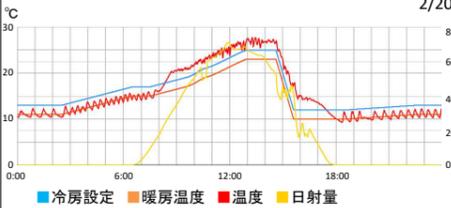
① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験 ③ 2022/7/25 ④ 2023/6月

### ミニトマト





現在、開花は23~26段目、収穫は19~22段目になりました。1月に比べ日射が強くなってきたので萎れに注意して管理していきます。  
給液は日射比例制御、晴天時は約1000cc、給液ECは2.0前後、排液率10~20%になるよう調整しています。



① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験 ③ 2022/7/25 ④ 2023/6月

### 大玉トマト





11,12段目の収穫中です。日射が強くなってきたので灌水量の増やし遅れに気を付けています。天気の悪い日の翌日は遮光を積極的に入れて対策しています。  
給液量は、プロファーム(日射)で制御開始、晴天時で1500ml/株、ECは2.2、排液率20~30%になるよう調整しています。



① 第4 D ② 品種比較&肥料高騰対策試験 ③ 2022/8/23 ④ 2023/4月

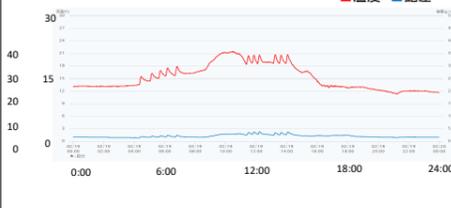
### 変わり種 トマト





有機肥料施用

全品種で収穫を行っています。現在、EC2.0前後、晴天時の給液量900mlほどで栽培を行っています。  
有機肥料試験区、ココバッグ慣行栽培区ともに順調に生育しています。



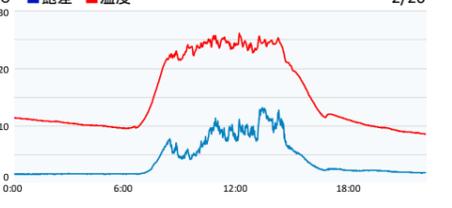
① 第4 E ② ベンチ・品種比較試験 ③ 2022/9/1 ④ 2023/5月

### イチゴ





現在第2果房の収穫が始まっています。1月上旬の管理の不善で葉色が淡かったり、花芽が弱かった時期がありましたが、葉面散布や給液の管理によって回復しています。給液量150cc/日、灌水回数3回、EC1.0前後で管理をしています。



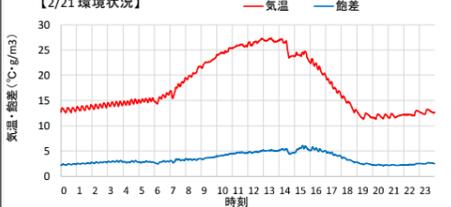
① 第4 J ② 品種・作型・仕立て方比較試験 ③ 2022/10/6 ④ 2023/8/30

### キュウリ





品種は勇翔・プレスト・ニーナZ、台木は全てゆうゆう一輝黒。今作は、年1作・2作の比較や仕立て方の違いが年間収量に及ぼす影響を調査します。  
勇翔・プレストは葉が大きく草勢は強い状況。2月中旬に遮熱塗料(トランスパー)を塗布しました。3月は日射が強換気量が増えるのでミストによる加湿と灌水不足に注意します。排液率は晴天日は30~40%を維持するようにします。ホコリダニ発生に注意。



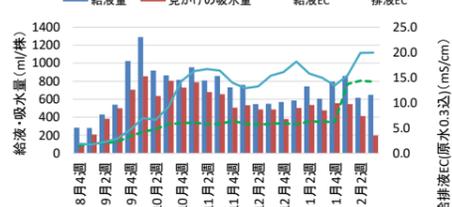
① 第4 I ② 排液リサイクルシステム実証試験 ③ 2022/8/19 ④ 2023/6月

### 大玉トマト





8.9段目の収穫をしています。糖度は5.5ほど。収穫段の草勢が強い状況で、1果重は大きいままで、糖度は上がっていません…  
給液量は1000ml/株(晴天)。給液ECは15まで上げてみえています。排液ECは20以上になり、萎れが目立ちます。毎給液に排液を最大50%混入しています。




豊かさ実る、タネを。  
**トヨタネ株式会社**

**研究農場 TEL (0532) 41-2007**  
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)

① 第2 露地 ② ブロッコリー品種比較試験 ③ 2022/8/24~④ 2023/4月

ブロッコリー			◀ 5作目(春作)
	①年内作 7/27播種、8/25定植。 ②年またぎ作 8/19播種、9/15定植。 ③年明け作 9/5播種、9/30定植。 ④年度末作 9/20播種、10/14定植。 ⑤春作 12/26播種、2/17定植。	1作目 栽培終了 2作目 ブロッコリー収穫終了、カリフラワー収穫中 3作目 収穫開始 4作目 出蕾開始 5作目 2/17定植	

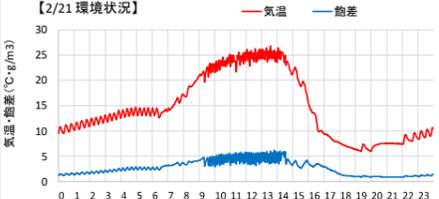
① 第3 M ② エンドウココバッグ栽培展示 ③ 2022/6/25 ④ 2022/9月

エンドウ		
	スナップエンドウ収量調査(g) 	現在の収穫段数(2月21日)及び収穫量 藤姫 27段 (16,945g) スナップ(ハーフ) 27~30段(35,814g) スナップ(レギュラー) 24~28段(43,195g)  ココバッグにタイベック展張(2月22日) 3月以降のベッド内地温を抑え生育状況を確認する。

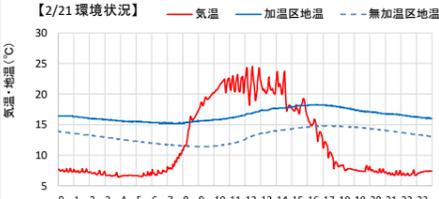
① 第6 露地 ② キャベツ品種比較試験 ③ 2022/8/19~④ 2023/4月

キャベツ			◀ 4作目
	冬キャベツ 計4作型 ①年内作 栽培終了。 ②年またぎ作 栽培終了。 ③年明け作 9/12定植、2/9収穫。 ④3-4月作 9/26定植、3月下旬収穫予定。  春キャベツ 計1作 年明け作 9/26定植、2/9収穫。	③と春は、2/9に収穫・調査をしました。最強寒波の影響で霜痛みとアントシアンが多く発生していました。遅れている品種があるので、3月に再調査。  ④は、中が詰まってきた品種が出てきました。4月まで栽培予定です。	

① 第8 ② 高精度栽培収益確認試験 ③ 2022/8/1 ④ 2023/7月中旬

大玉トマト		
	【2/21 環境状況】 	大玉トマト14段開花、ミニトマト20-22段付近開花。給液ECは設定上限の7.0(単肥処方)、排液ECは20以上(計器の測定限界)。排液率は10-20%程度。平均温度16°C前後で管理。  2月に入り平均糖度が大玉8度以上、ミニ9度以上となり、本格的に高精度トマトに仕上がりました。今のところ尻腐れは出ていませんが、今後は灌水不足と換気による乾燥に注意して管理します。

① 第1 TSK ② ココバッグ温湯培地加温試験 ③ 2022/8/23 ④ 2023/4月頃

ミニトマト		
	【2/21 環境状況】 	ココバッグ台座を『中央排水タイプ』に変え、バッグ下にPEパイプを通し、加温した水を循環させて培地を加温しています。11月初旬より培地加温開始。循環水の温度設定は18°Cとしています。培地加温区の気温は夜間10°C以下となり、培地温度もかなり差がついています。2月中旬現在で、意外にも収量・草勢はそれほど違いは見られませんが、3月まで引き続き調査します。

／ 農場からお知らせ ☺ ／



## 地球にやさしい栽培見学会

**日時： 2023年3月10日(金) 13:30~15:30** オンライン同時配信!

14:00~ スタッフより商品の説明を行います!

**会場： トヨタネ研究農場 第4圃場**  
駐車場は第4圃場もしくは東高田公民館をご利用ください

**見学方法：** ①農場にご来場...予約不要。出入り自由です。  
 ②オンライン...QRより予約必須【締切 3月6日(月) 16時】



① 第7 TSK ② 海外野菜展示 ③ 2022/9月 ④ 2023/3/1

海外野菜		
	品目はこちらから ・カリフラワー ・つるなしインゲン 北 ・黒キャベツ ・ケール ・非結球芽キャベツ ・ズッキーニ  南 ・ピーツ ・ニンジン ・スイスチャード ・チコリ	栽培は今月で終了。  北棟では、非結球芽キャベツと、黒キャベツ、ケールが残っています。十分収穫が可能です。  南棟では、収穫適期が過ぎましたので、片づけていきます。

### 地球にやさしい農業へ、トヨタネから提案!



**排液リサイクルシステム**  
 で水質汚染の防止! 肥料削減!  
 本圃へ給液 → 排液回収 → 希釈液作成 → 排液除菌



**有機肥料ベッド栽培**  
 で化学肥料の削減!  
 化学肥料をほぼ有機肥料に置き換え

豊かさ実る、タネを。  
**トヨタネ株式会社**  
 ToyoTane



豊かさ実る、タネを。  
**トヨタネ株式会社**

**研究農場 TEL (0532) 41-2007**  
 愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
 URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
 E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)